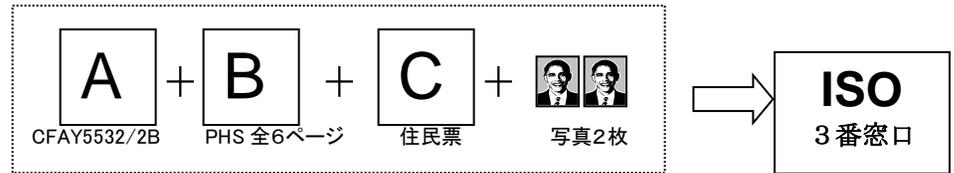


## 履歴書の提出時に必要な書類



### パス申請に必要な書類

A: 担当部隊からの申請書 (CFAY 5532/2B)

B: PHS を本書に従い不備がないように記入

C: 住民票(本籍地、同居している世帯全員記載 及び 3ヶ月以内に取得した物): 原本1部

\* 外国籍の方は「在留カード」の表裏のコピー 2枚

写真 2枚 (横2.5cm × 縦 3cm) (裏面に氏名を記入してください。)モノクロ、カラー問わず

\* スナップ写真、後ろに背景がある物は不可、必ず寸法に合わせて切って来ること。

### パスの受け取りに必要な書類

A. 写真付き身分証明書(運転免許証、住民基本台帳カード写真付き、パスポート、外人登録)

### PHS 記入の際の注意事項

注1) 履歴書の各記入事項においては、注意事項を守り、不明な点は調べるなどして履歴書(PHS)を正確かつ鮮明に記入して下さい。尚、**日本人の場合は全ての年月は元号を使用すること!**

- 元号・西暦対応表: 元号 大正 15年(昭和元年) 昭和 64年(平成元年)  
西暦 1926年 西暦 1989年

注2) 黒色ボールペンを使用して記入してください。鉛筆使用は不可。コンピュータを使用しても結構です。書き間違い等があった場合は、修正液等を用いて訂正して下さい。(訂正印は不要です。)履歴書のフォームはコピー(鮮明な物に限る)を取って使用できますが、記入された履歴書のコピーは受付致しませんので必ずオリジナルを提出してください。PHS の PDF FILE も可能ですので担当部隊に請求して下さい。

注3) 英文記入が必要な項は、履歴書 PART A"ブロックナンバー18"、履歴書 PART B、"ブロックナンバー28、29、30"のみです。筆記体は使用せずブロック体で見本、注意事項を参考にしながら枠内にはっきりわかるように記入してください。

★ 履歴書の最後の宣誓文ブロックナンバー32に『この履歴書中のどの項目についても、もし虚偽の記述をした場合には、直ちに解雇又は就職申込(米軍基地への立ち入り)が不承認になりうることを私は承知しています。ここに記入した事柄は私の知る限り、又信じる限り事実であることの証明として署名します』とありますので、虚偽の記述に対しては米軍基地への出入りを禁止されることがあります。

## 履歴書 (PHS) 記入についての注意事項

本履歴書の記入について不明な点があれば、以下の場所に連絡の上、確認して下さい。  
在日米海軍横須賀基地 保安部 産業保全課 TEL: 046-816-1875(直通)



# 履歴書 (PHS) PART B (1) 記入についての注意事項

見本 (PART B(1)/ 1 枚目(表))

|  |  |
|--|--|
| Block22-住民票に記載されている通りの漢字とフリガナで記入                       |  |
| 生年月日は元号で記入   |  |
| Block23-別名(旧姓も含む)がある場合は記入                              |  |
| Block24-なければ「なし」と記入                                    |  |
| Block25-3名以上の知人の名前を記入(軍人/軍属、雇用主、親戚以外の人)各項目記入漏れがないように記入 |  |
| Block26-出生地から現在までの住所を、古い順に切れ目無く記入                      |  |
| 留学中や海外赴任中の住所も含め記入(旅行期間中の住所は不要)                         |  |
| 住所は番地まで記入分からない場合は分かる所まで記入                              |  |
| 現住所は「年」の欄に「現在」と記入                                      |  |
|  |  |

## 日本人の場合は全ての年月は元号を使用する事

# 履歴書 (PHS) PART B (2) 記入についての注意事項

見本 (PART B(2) / 2 枚目(裏))

|  |  |
|--|--|
| Block27A-氏名、生年月日、旧姓、本籍(県)、現住所、出生地(県)を記入                      |  |
| Block27B-前の配偶者がいる場合(死亡、離婚を問わず):氏名、生年月日、本籍(県)、現住所、婚姻、離婚の時期を記入 |  |
| 死亡の場合は「現住所」欄に死亡年月日と場所(県市町村)を記入                               |  |
| 不明の場合は「不明」   |  |
| Block27C,D,E-氏名、生年月日、旧姓、本籍(県)、現住所、出生地(県)を記入                  |  |
| 死亡の場合は「現住所」欄に死亡年月日と場所(県市町村)を記入                               |  |
| 不明の場合は「不明」   |  |

この部分の英文の記入は不要

## 日本人の場合は全ての年月は元号を使用する事

### 注意

1. 親族死亡の場合は氏名と死亡年月日と死亡届をした場所(県名及び市町村)のみを「現住所欄」に記入。
2. 結婚等により本籍が変更されている場合もあるので良く確認する事。
3. 外国籍の場合は本籍欄にその国名を記入。
4. 現住所は番地まで記入すること。親族の中で音信不通で住所等が不明の場合は「不明」と記入。
5. 本籍は県名を記入。
6. 出生地は県名を記入

記入欄が不足の時は、別紙を添付、または 31.追加事項欄にブロックナンバーを明記して書き足しをして下さい。

# 履歴書 (PHS) PART B (3) 記入についての注意事項

見本 (PART B(3) / 3 枚目(表))

Block27E,F-(前ページからの続き)

Block27E-子

Block27F-兄弟姉妹を記入

氏名、生年月日、旧姓、本籍(県)、現住所、出生地(県)を記入

死亡の場合は「現住所」欄に死亡年月日と場所(県市町村)を記入

不明の場合は「不明」

Block28-政治団体に加入している場合は「はい」の項目にx印を、又その政治団体名を記入  
ない場合は「なし」にxの印を付けること  
英文欄にもその政治団体名を英語で記入  
なければ「NO」にxの印を付けること

Block29-加入している、又はした事のある団体、クラブ及び協会名とその住所を記入  
加入が無ければ「なし」と記入  
英文欄も日本語で書いた団体名、クラブ名及び協会名を記入  
無ければ「None」と記入

\* 28、29は個別の質問です、必ずそれぞれ別に答える事

この部分は英文の記入は不要

日本人の場合は全ての年月は元号を使用すること

☆記入欄が不足の時は、別紙を添付、または 31.追加事項欄に項目番号を付けて記入して下さい。

# 履歴書 (PHS) PART B (4) 記入についての注意事項

見本 (PART B(4) / 4 枚目(裏))

Block30-兵役又は自衛隊の経験、又は抑留された事があれば、その期間と場所を記入  
無ければ場所の欄に「なし」と記入

この部分は英文も必要

Block31-前頁で書き込みができなかった情報は各項目の前にブロック番号をサンプルのように入れる

Block33 必ず自筆でサインをして下さい。日本語ローマ字は問いません。  
捺印をする事  
Block34 パスオフィースがサインします。

日本人の場合は全ての年月は元号を使用すること

☆記入欄が不足の時は、別紙を添付、または 31.追加事項欄に項目番号を付けて記入して下さい。